

留 学 報 告 書

記入日:2019年9月17日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部経済学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California, Berkeley
留学期間	2019年5月～2019年8月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年8月18日
明治大学卒業予定年	2021年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	7200	72万円	
宿舍費	5800	58万円	
食費	500	5万円	
図書費		円	
学用品費	100	1万円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	200	2万円	形態:
渡航旅費	150	15万円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	15300	153万円	



渡航関連

渡航経路: 飛行機

渡航費用

チケットの種類 JAL

往路

復路

合計 15 万

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

International House

2) 部屋の形態

 個室 OR 相部屋(同居人数)

3) 住居を探した方法:

大学のホームページ、先輩からの紹介

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

世界中の学生が集まっている寮なので楽しかった。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

 利用する機会が無かった
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

International Office, 寮の RA

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

夜遅く 1 人で出歩かないようにする。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内や寮では Wifi があつたため不自由なかった。しかし、観光している際には必要になるため、現地で SIM を購入した方が良いと思う。

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカード、キャッシュパスポート

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

基本何でもあります。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前、履修の際学校の指定ホームページよりクレジットカードで支払った。

卒業後の進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

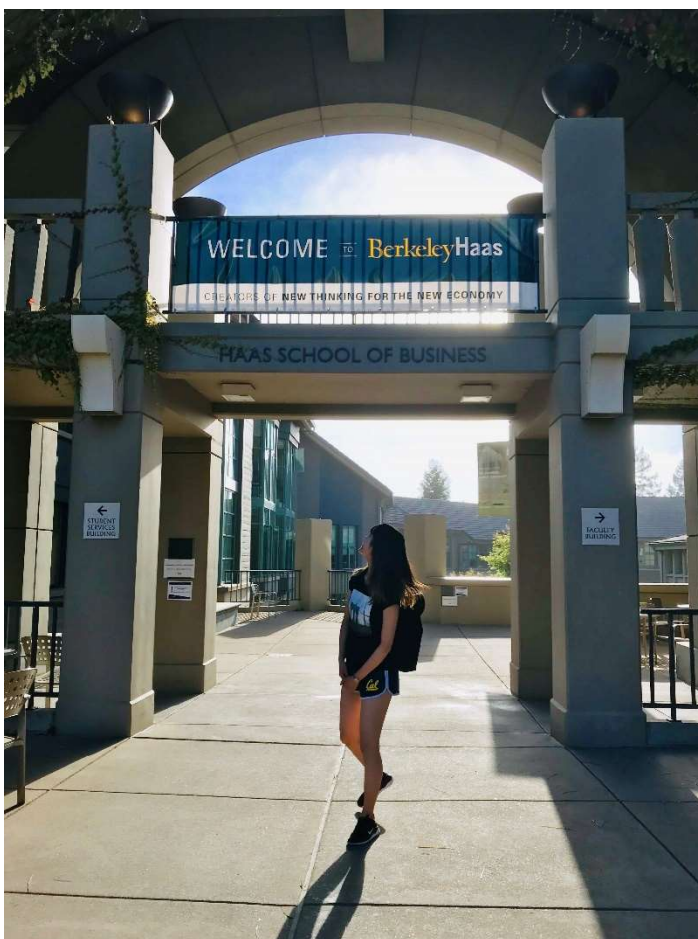
※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

自分の興味があることを知ることができ、視野が広がった。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。



学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
11 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Consumer Behavior	消費者行動論
科目設置学部・研究科	Haas School of Business
履修期間	Session A
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、ディスカッション (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Bill Fanning
授業内容	Consumer behavior is the study of how consumers process information, form attitudes and judgments, and make decisions. Its study is critical to understand how consumers think and behave, which is critical for a company wishing to develop a customer focus. Given how different people are, it is amazing how similarly their minds work. Consumer psychology is the systematic study of how consumers perceive information, how they encode it in memory, integrate it with other sources of information, retrieve it from memory, and utilize it to make decisions. It is one of the building blocks of the study of marketing and provides the student with a set of tools with diverse applications.
試験・課題など	エッセイ、プレゼン、中間、期末テスト(マークシート、記述)
感想を自由記入	面白い内容でした。心理学を多く含んでいるので、実生活と結びつけて考えることができます。先生も理解があつてとても優しいです。グループプレゼンがあるので、グループのメンバーで仲良くなれます。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Human Nutrition	栄養学
科目設置学部・研究科	Nutrition Sciences and Toxicology
履修期間	Session D
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 4 回
担当教授	Casey Prince
授業内容	This course focuses on relationships between diet and health, and responses of the human body to diet and food components, including macro and micro nutrients, water, phytochemicals, and alcohol. This course also provides an overview of the interplay between nutrients and physiological and behavioral responses. Lectures, which address contributions of diet to optimal health or disease risk, are based on current nutritional, biochemical, and medical knowledge. Goals include enabling students to make informed decisions about their nutritional needs and current issues concerning nutrition.
試験・課題など	エッセイ、栄養記録、小テスト、中間、期末テスト(マークシート)
感想を自由記入	食に興味があつたので履修しました。専門用語が多く、理解するのが大変でしたが、スライドがネットに上がるので予習復習ができます。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to International Business	ビジネス
科目設置学部・研究科	Haas School of Business
履修期間	Session D
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Dan Himmelstein
授業内容	A survey involving environmental, economic, political, and social constraints on doing business abroad; effects of overseas business investments on domestic and foreign economies; foreign market analysis and operational strategy of a firm; management problems and development potential of international operations.
試験・課題など	エッセイのみで成績がつく(テストなし)
感想を自由記入	実際の CEO になって考えを述べるのがエッセイの課題でした。実践的な内容で面白い授業でした。 出席確認もテストもないため、エッセイが重要になります。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Emotional Intelligence	感情知能(心理学)
科目設置学部・研究科	Psychology
履修期間	Session D
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 2 回
担当教授	Davina Chan
授業内容	This course will examine research on emotional intelligence and techniques for developing emotional intelligence. We will discuss various components of emotional intelligence, including the ability to identify and manage one's emotions, successfully motivate oneself to achieve one's goals, read other people's emotions accurately, and use emotions to navigate social relationships effectively. Material will be taken from social psychology, clinical psychology, and cognitive neuroscience.
試験・課題など	practice report、エッセイ、中間、期末テスト(マークシート)
感想を自由記入	バークレーで受けた授業の中で一番印象に残っている授業です。日本でもまだ有名ではない科目ですが、生きていく上でとても重要なことを学ぶことができました。一歩先を行った心理学を学びたい方にオススメです。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	ニュージーランド 語学留学 1 週間
4月～7月	TOEIC 受験
8月～9月	カナダ 語学留学 2 週間
10月～12月	TOEIC 受験
2018年 1月～3月	TOFLE 集中講座
4月～7月	TOEIC 受験
8月～9月	TOEIC 受験
10月～12月	IELTS 受験 リヨン政治学院 出願 カリフォルニア大学バークレー校 出願
2019年 1月～3月	2 月 リヨン政治学院 留学
4月～7月	～5 月 リヨン政治学院 留学 (フランス留学中バークレーの履修登録や提出書類などの作成) 帰国して約 2 週間後アメリカへ出発
8月～9月	8 月後半 日本帰国
10月～12月	ゼミ試

留学体験記

留学しようと決めた理由	高校生の時から大学で留学をするのが目標でした。自分の語学力を試したくて実際に海外で大学の授業を受けてみたかったからです。
留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備	語学力の向上はもちろんですが、基本的な授業の知識を日本語でまず予習してから留学に行くことです。英語の専門用語も多く、サマーセッションであるため、授業の進みは早くついていけません。
この留学先を選んだ理由	カリフォルニア大学バークレ校は世界ランキングでも上位で、より優秀な生徒や教授に出会い、授業を受けられると思ったからです。
大学・学生の雰囲気	大学はとても広く、毎日天気が良いので穏やかな雰囲気です。現地生は優秀で真面目ですが、オンオフがしっかりしていて明るい学生が多いと感じました。サマーセッションなので留学生が多い印象でした。
寮の雰囲気	いくつかの中から選べますが、私はインターナショナルハウスに住んでいました。寮では様々なイベントが開催されたり、共有スペースがあったり友達をたくさん作ることができました。
交友関係	日本人でも明治の学生、他大学の学生、教授など幅広い方々と知り合いになることができました。日本人のみならず、世界各国から来た留学生の人とも寮や授業で自然と仲良くなれます。イベントや交流会など積極的に参加しました。
困ったこと、大変だったこと	授業についていくことが最も大変でした。私はリヨン政治学院で留学経験があったため、要領を掴んで勉強できたが、それでも夜遅くまで勉強していた。英語力のみならず、履修している科目の知識が必要だと思った。
学習内容・勉強について	私は日本での専攻に限らず様々な科目を履修していました。授業の課題にはエッセイやプレゼンテーションがあり
課題・試験について	課題は多かったですが、何個かの授業が重なった時は大変でした。課題をする前にリーディングや授業の理解をしなければならなかったため、事前準備に時間がかかりました。試験はしっかり勉強すれば点数が取れるようになっています。
大学外の活動について	
留学を志す人へ	迷っているなら行動してください。行動しなければ何も始まりませんし、留学先でもやりたいと思ったら果敢に取り組めば何かしらの結果や経験がついてきます。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中					旅行	旅行	自習
	授業	授業	授業		↓	↓	↓
午後	授業	授業	授業	授業	↓	↓	↓
	授業	授業	授業	授業	↓	↓	↓
夕刻	ジム	自習	ジム	自習	↓	↓	↓
夜	自習	自習	交流会	自習	旅行	旅行	自習

